

会 議 録

| | |
|---------|---|
| 会 議 名 | 第2回北部地区都市公園外施設指定管理者選定委員会 |
| 開 催 日 時 | 令和5年11月7日（火） 午前9時30分～午前11時15分 |
| 開 催 場 所 | 山陽小野田市役所 3階 大会議室 |
| 出 席 者 | 市職員4名、委員2名 |
| 応 募 団 体 | 公益社団法人山陽小野田市シルバー人材センター |
| 会 議 次 第 | <p>1 開会</p> <p>2 事前説明</p> <p>(1) 本日のスケジュールについて （審査方法、応募者への結果通知、今後のスケジュール等説明）</p> <p>(2) 第1回選定委員会からの変更点について</p> <p>(3) 事務局審査について</p> <p>(4) 提案内容の整理について ～応募者入室～</p> <p>3 審査</p> <p>(1) 応募者のプレゼンテーション 20分以内</p> <p>(2) 質疑応答 15分程度</p> <p>(3) 応募者退席</p> <p>(4) 審査基準表記入 10分程度</p> <p>(5) 休憩 10分程度 ※この間に審査基準表集計</p> <p>(6) 集計結果の発表 （最高得点、最低得点、平均点、異常値の有無等）</p> <p>(7) 委員による意見交換、採決</p> <p>4 閉会</p> |
| 会 議 内 容 | <p>1 開会</p> <p>2 事前説明</p> <p>(1) 本日のスケジュールについて （審査方法、応募者への結果通知、今後のスケジュール等説明） 事務局から説明、質疑応答なし。</p> <p>(2) 第1回選定委員会からの変更点について 事務局から説明、質疑応答なし。</p> |

(3) 事務局審査について

事務局から説明、以下、質疑応答。

【会長】

審査項目「18収支計画の妥当性」について、事務局審査とせずに委員各自の採点による審査員審査への切り替えてはいかがか。

審査基準表「18収支計画の妥当性」を事務局審査から審査員審査へ変更することについて採決。

<<全員賛成>>

3 審査

(1)～(3)応募者のプレゼンテーション、質疑応答、応募者退席

○公益社団法人山陽小野田市シルバー人材センターによる

プレゼンテーション

以下、質疑応答。

【委員】 植物管理の高木剪定について、どのように計画されているか。

【シルバー】 次期指定期間は5年間となるが、現行の3年に一度の剪定頻度の計画で継続対応する。また、シルバー会員は平均70歳であり、高さ3m以上の高所作業は危険を伴い対応できないため、3m以上の高木剪定については、事務局と協議しながら随時対応する。

【委員】 作業時におけるクマ、サル、イノシシ、シカ等の有害鳥獣の対応についてお聞きしたい。

【シルバー】 特に物見山公園の菖蒲園付近でイノシシが目立つ。週2、3回パトロールの際には、公園利用者にも情報提供をお願いしている。柵の設置等もしている。

【委員】 常駐の無い公園の定期巡回の頻度は。

【シルバー】 最低2か月に一度巡回する。それ以外にも日々様々な事態が発生するため、その都度、ほぼ毎日どこかの公園を巡回または作業している。

【委員】 地域との連携やイベント等の情報発信手段として、SNSを利用されるか。

【シルバー】 ホームページを活用したい。インスタ等あるが、今は考えていない。

【委員】 今回から仕様に新たに加わった地域連携事業について、「公園花壇に花を植えようイベント」の提案があるが、約50公園の内、5年間で何園

程度行う予定か。

【シルバー】年1回の予定で、初年度に東沖緑地、次年度以降は若山公園、糸根公園などを考えている。

【委員】来年4月から管理地域内に山口東京理科大学の学生寮が完成する。提案には無かったが、今後、理科大生と連携することは可能であるか。

【シルバー】理科大生がいろいろボランティア活動をしているのは理解している。今後、連携も充分考えられる。

【委員】維持管理計画について、厚狭地区でのイベント、祭り、花火などの行事に併せて柔軟に対応するのは可能であるか。

【シルバー】昨年も事前に通行の支障となる枝を切るなど、今後も可能な限り対応したい。

【委員】業務責任者は専任か。

【シルバー】公園関係は1名専任で対応している。

【委員】ガバナンスの強化と法令順守について、研修等どうお考えか。

【シルバー】シルバー会員全員に対しての研修はなかなか難しい。公園作業時の際に、業務責任者から説明や指導を行う。月一回の会報の中で情報提供により共通認識を持っている。また、個人情報保護など重要な問題を中心に研修している。

【委員】傷害事故、損害事故について、事故対応の流れはどうしているか。

【シルバー】シルバー事業の中で、公園管理以外の事故がほとんどである。作業機械使用中に手を切った傷害があった。その際、その場で会員が瞬時に対応し、シルバー保険を利用している。

【委員】第三者が絡んでトラブルになった例など無いか。

【シルバー】幸いにも、誠実に対応した結果、トラブルに発展したケースはない。

【委員】利用者アンケートでの要望はどのくらい出ているか。

【シルバー】アンケート箱は東沖緑地テニスコート管理棟、須恵体育館管理棟、須恵テニスコートの3箇所に設置。利用者への聞き取りも含め、約300集まり、分析して市に報告した。「花が無く寂しい。」など、すぐに対応できる要望から実施している。

【委員】人が常駐しない公園の意見収集はどうされるのか。

【シルバー】巡回時や作業時に利用者から直接声掛けされて、ご意見要望を伺う機会もある。作業班員が聞いた意見も責任者へ集約している。

【委員】遊具点検は実施しているか。マニュアルに基づいているか。

【シルバー】重要視している。マニュアルを用意し、市から指導を受けて対応していきたい。

【委員】収支計画の中で、経費削減の工夫はあるか。

【シルバー】公園管理、施設管理に関する中での削減は難しい部分がある。消耗品等の節約は考えたい。

○公益社団法人山陽小野田市シルバー人材センター 退席

(4)審査基準表記入

(5)休憩 ※この間に事務局にて審査基準表集計

(6)集計結果の発表

・公益社団法人山陽小野田市シルバー人材センター：63.3点
(基準点の50点を上回った。)

(7)委員による意見交換、採決

集計結果から、公益社団法人山陽小野田市シルバー人材センターを指定管理者候補者とするについての採決を行った。

<<全員賛成>>

4 閉会

午前11時15分

第2回山陽小野田市指定管理者選定委員会終了